

いのちみじかく 青汐の
花とちりつゝ過ぎゆけり
年はめぐれど 帰りに見ゆ
おさなき顔の 眼には見ゆ
(山崎敏夫氏作)



小 桜 之 塔

那覇市若狭町護国寺境内、沖縄の学童、生徒及び愛知県小中学生徒
その他の浄財により昭和29年5月建立し、昭和33年改装移築し
学児1,400余柱の御霊を合祀してある。

昭和19年7月から沖縄では軍の要請で老幼婦女子を緊急日本々土
疎開が行われ、同年8月19日沖縄本島の学童及び婦女子の一団は
県庁、学校、警察署の指揮の下特務艦「対馬丸」に乗船し僚船2隻
とともに疎開の途についた。

8月22日夜10時過ぎ鹿児島県大島郡十島村悪石島近海で敵潜水
艦の魚雷攻撃を受け、瞬時に沈没し、1,600余の内200名程
が救助され1,400余名が海魔にさらわれた。

昭和33年には悪石島から霊石を迎え、場所を移築改装して建立し
てある。毎年遭難遺族の小桜会が祭典を行つている。

1875 1874

いのちみじかく 青汐の
 花とちりつゝ 過ぎゆけり
 おはめぐれど 帰りに見ゆ
 おさなき顔の 眼には見ゆ
 (山崎敏夫氏作)



小 桜 之 塔

那覇市若狭町護国寺境内、沖縄の学童、生徒及び愛知県小中学生徒その他の浄財により昭和29年5月建立し、昭和33年改装移築し学児1,400余柱の御霊を合祀してある。

昭和19年7月から沖縄では軍の要請で老幼婦女子を緊急日本々土疎開が行われ、同年8月19日沖縄本島の学童及び婦女子の一団は県庁、学校、警察署の指揮の下特務艦「対馬丸」に乗船し僚船2隻とともに疎開の途についた。

8月22日夜10時過ぎ鹿児島県大島郡十島村悪石島近海で敵潜水艦の魚雷攻撃を受け、瞬時にして沈没し、1,600余の内200名程が救助され1,400余名が海魔にさらわれた。

昭和33年には悪石島から霊石を迎え、場所を移築改装して建立してある。毎年遭難遺族の小桜会が祭典を行つている。

1875 1874